大災害や全国各地で台風による土砂災害が発生し、特に北海道においては六つの台風が続けて上陸・接近し、各所で河川の氾濫や土砂崩れによる甚大な浸水被害が発生しました。

被災された皆さまには心より御見舞い申し上げます

魅力ある産業へ環境づくり

日本建設業団体連合会北海道支部支部長　木下　勲

取り巻く諸問題の解決を通じて、魅力ある建設業となるべく努力してまいりましたが、新年度も引き続き建設産業全体の健全な発展と安全な国土の建設に貢献する団体として、効果的かつ効率的な活動を実施していく所存でございます。特に当支部では、昨年、「建設業再生に向けた課題に積極改善と女性の活躍推進により魅力ある産業として新規入職者が一人でも増加するような環境作りに取り組んでおり、また生産性向上については、作業の質を向上させて省人化するとともに生産性の向上」の二つの課題を軸と捉えております。

担い手の確保・育成については、建設技能者の処遇安倍政権の政策である『国土強靱（きょうじん）化計画』も3年目を迎え、社会資本の整備において更なる取り組みがなされておりますが、現在の我が国の状況を鑑みた場合には十分なものとは言えない状況にあります。

担い手の確保や生産性向上を実現させるためにも、社会資本の整備の重要性を訴え、今後も引き続き積極的に提言していく必要があると感じております。

東北農業土木事業協会の安孫子彰会長は「農業土木には少子高齢化による農家の減少や中山間地の耕作放棄地増加、気象条件の変化による洪水災害、TPPの問題など課題が多い。競争力強化やコスト削減など新しい農業への体質改善が求められている。東北の田園風景を守りつつ、現代に適応した農業の振興に取り組んでいきたい。農業を育て、地域の発展に貢献するという大きな役割を持って進んでいく」と新年の抱負を述べた＝写真。

続いて、来賓として出席した東北農政局の松尾元局長らがあいさつ。東北土地改良建設協会の志賀正延会長の音頭で乾杯し、参加者らが親睦を深めた。

続いて来賓の今日出人北海道開発局長、高橋はるみ北海道知事、吉岡亨札幌市副市長、坂敏弘北海道建設業協会副会長がそれぞれあいさつし、歓談に移った。

資格活用し活躍を

総合資格学院札幌校合格者祝賀会開く

総合資格学院札幌校（伊藤尚学校長）は9日、16年度建築士・宅建試験合格者祝賀会を札幌市中央区のホテルサンルートニュー札幌で開いた＝写真。1級・2級建築士と宅地建物取引士の合格者のうち約40人が参加し、講師やスタッフとともに合格を祝った。

祝賀会で伊藤学校長は「この資格は取得した後にどのように活用していくかが大事。今後は資格を十二分に活用し、業界で活躍していただきたい」と激励。

続いて、合格者を代表して1級建築士の渋谷大樹さん、2級建築士の辻茄月さんにそれぞれ伊藤学校長から修了証が授与された。

来賓として出席した北海道建築士会の石川淳一専務理事は「設計・監理のプロとして活躍していくためにも、これからも建築に関わるもっとたくさんのことを知り、ものづくりの素晴らしさを感じる心を持ち続けてほしい」と祝辞を述べた。

将来への光明を見いだ

秋田県建設業協会会長

の事業予算
線で基盤整
業の担い手
産性の向上
かって官民
べき課題が
した。

今年の干
「夜明けを
い干支」で
年回りへの
われており
本県の人
にも100
兒通しとな
人口減少
しては、縁
えたことで
ために光明

速化が望まれています。

県内で復興道路や防潮堤整備、高台移転工事などの震災復旧・復興工事が進んでいますが、個別に現場を

発注と施工
実施して頂
す。受注者
に向けた自
であり、若

ります

2017年1月11日
日刊建設工業新聞
（札幌会場）